

あいち山村振興ビジョン 2025

～ 「暮らし」・「ひと」・「しごと」を未来へつなぐ ～

年次レポート（2022年度版）

＼ 愛に行こう！



あいちの山里 & 離島

2022年9月



目 次

第1章 年次レポートの趣旨

- 1. 年次レポートの趣旨…………… 1
- 2. あいち山村振興ビジョン 2025 が目指す三河山間地域のイメージ…………… 1
- 3. あいち山村振興ビジョン 2025 の対象地域…………… 2

第2章 2021 年度の主な取組状況

- 柱1 安全安心で持続可能な地域社会づくり…………… 3
- 柱2 関係人口の創出・拡大と地元愛の醸成…………… 9
- 柱3 なりわいを育てる……………13
- 柱4 地域資源のさらなる磨き上げ……………15
- 柱5 新たなライフスタイルへの対応……………18
- 地域別の取組状況……………20

第3章 参考資料……………25

第1章 年次レポートの趣旨

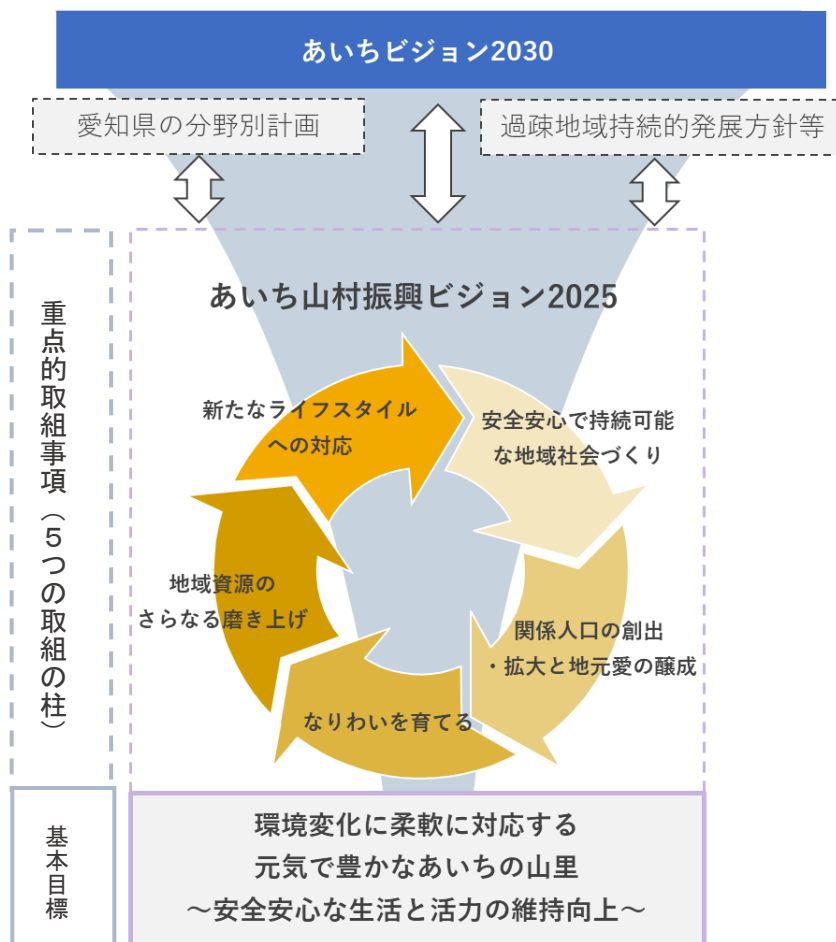
1. 年次レポートの趣旨

リニア中央新幹線や設楽ダム、リモートワーク等働き方の変化による新しい人の動きなど、三河山間地域を取り巻く環境の変化に柔軟に対応し、将来にわたり安全・安心に暮らし続けることができる三河山間地域をつくるため、2020年12月に「あいち山村振興ビジョン2025」を策定し、基本目標「環境変化に柔軟に対応する元気で豊かなあいちの山里～安全安心な生活と活力の維持向上～」の実現に向け、5つの取組の柱（重点的取組事項）に基づき各種施策に取り組むこととしています。

このビジョンの的確な推進を図るため、毎年度年次レポートを作成し、ビジョンに示されている施策の進捗状況や新たに取り組むべき課題の把握など、ビジョンの更なる充実を図っていくとともに、社会経済の変化に応じたビジョンの点検・見直しなどを行っていくこととしています。

こうした趣旨を踏まえ、このたび本ビジョンの最初の年次レポートとして「あいち山村振興ビジョン2025年次レポート（2022年度版）」を取りまとめました。

2. あいち山村振興ビジョン2025が目指す三河山間地域のイメージ



3. あいち山村振興ビジョン 2025 の対象地域



● 三河山間地域の人口及び面積

市町村名	人口 (人)		面積 (km ²)
	2015年	2020年	
岡崎市 (一部)	8,109	7,531	160.27
豊田市 (一部)	40,249	37,842	628.36
新城市	47,133	44,355	499.23
設楽町	5,074	4,437	273.94
東栄町	3,446	2,942	123.38
豊根村	1,135	1,017	155.88
三河山間地域全体	105,146	98,124	1,841.06
愛知県全体	7,483,128	7,542,415	5,173.07

山間地域割合	1.41%	1.30%	35.59%
---------------	--------------	--------------	---------------

出典：総務省「国勢調査」

柱1 安全安心で持続可能な地域社会づくり

- ・ 生活に欠かせない道路網の整備・バス路線の確保を始め、情報通信基盤の拡充、森林・農地等の保全・整備、保健医療福祉サービスなどの生活基盤の維持・拡充を行います。
- ・ また、新型コロナウイルスを始めとした感染症や南海トラフ地震、気候変動の影響により大型化した台風、大雨等の影響による災害への対応の充実を図ります。
- ・ そのため、それぞれの市町村（地域）だけでなく、広域的に取り組むことで、将来にわたって安全安心に暮らせる地域社会を目指します。

<進捗管理指標>

指標名	実績値 (2021年度)	目標値 (2025年度)
公共交通の主な改善件数	3件	10件
道路供用延長	0.9km	20.7km
森林の保全整備面積※1	2,616ha	4,000ha
農地の保全整備面積※1	916ha	900ha
三河山間地域の人口※2	98,000人	95,105人

※1 森林及び農地の保全整備面積は単年度目標

※2 三河山間地域の人口（2021年度実績値）は2020年度国勢調査を基に住民基本台帳の月間異動数を加減した推計値（2021年10月1日現在）

(2021年度の主な取組)

◆新型コロナウイルス感染症を始めとした感染症への備え

- ・ **医療従事者の処遇改善**のため**応援金を交付**したほか、退院基準を満たした患者の**転院を受け入れた医療機関**に対し、**応援金の交付**を行いました。

【保健医療局医務課】

- ・ **社会福祉施設等**に対し、消毒液・マスクなど**衛生用品の確保支援**を行いました。

【福祉局各課】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る検査機器の整備として、**医療機関・検査機関におけるPCR検査機器の整備に対する支援**を行ったほか、県衛生研究所に**次世代シーケンサー（ゲノム解析装置）やPCR検査機器等を整備**しました。

【感染症対策局感染症対策課】

- ・検査所として登録を受けた薬局等に対し、PCR等検査の費用を補助することにより、**PCR等検査を無料で受けられる環境を整備**しました。

【感染症対策局感染症対策課】

- ・県内8か所の大規模接種会場の開設や高齢者施設等の巡回接種促進など、**新型コロナワクチン接種の加速**を図りました。

【感染症対策局感染症対策課】

- ・新型コロナウイルス感染症を疑われる方が速やかに検査及び適切な医療を受けられるために、**診療・検査医療機関の拡充**を図りました。

【感染症対策局感染症対策課】

◆持続可能な行財政基盤の確立

- ・三河山間地域等の市町村に対して、**社会資本整備等への貸付け**を行いました。

【総務局市町村課地域振興室】

◆地域の実情にあった公共交通の維持・確保への支援

- ・JR東海に対し、**ICカード乗車券の未導入区間の解消**に努めること、北設楽地域の玄関口である**東栄駅への特急列車の停車を実施**すること、**サイクルトレイン導入**、各種イベントや情報発信を通じた**魅力ある沿線の地域づくり**へ協力することについて要望しました。

【都市・交通局交通対策課】

- ・国とともに行う山間地域のバス車両購入に係る減価償却に関する補助や、**乗合バス路線の運行を維持するための支援**を行いました。

【都市・交通局交通対策課】

- ・三河山間地域における交通基盤の確保・維持を図るため、**路線バス等**を運行する市町村に対して、その**運行に要する経費の一部を支援**しました。

【総務局市町村課地域振興室】

◆社会資本整備等に対する支援

- ・ 県立学校施設長寿命化計画に基づき、**田口高校の大規模改造**と、**田口高校及び新城有教館高校作手校舎のトイレ環境改善の設計**を行いました。

【教育委員会財務施設課】

- ・ 三河山間地域における**路線バス等**を運行する市町村に対して、**運行車両購入に対する補助**を行いました。

【総務局市町村課地域振興室】

◆5Gへの対応を含む情報通信基盤の拡充・活用

- ・ 全国知事会等を通じ、**5Gを含む情報通信基盤の整備**に係る**国への働きかけ**を行いました。

【総務局情報政策課】

- ・ 情報通信基盤の活用の一環として、**県立学校における情報処理機器等の整備**を行い、生徒用端末を整備しました。

【教育委員会ICT教育推進課】

◆大規模災害への備え

- ・ 山地災害対策のため、治山ダム工や土留工などの**治山施設の整備**を行いました。

【農林基盤局森林保全課】

- ・ **農業用ため池**の決壊による災害を未然に防止するため、**耐震整備等**を行いました。

【農林基盤局農地整備課】

- ・ 新城市等で**土砂災害防止施設整備**を行い、真立川第12支川等90か所について砂防堰堤等の施設を整備しました。

【建設局砂防課】



土砂災害防止施設（新城市）

- ・ **大規模災害後の迅速な復旧・復興**に備え、市町村に対して地籍調査の実施や、リモートセンシングデータの活用などの**効率的な調査手法の導入**について働きかけを行いました。

※リモートセンシングとは、対象物に触れることなく、離れたところから物体の形状や性質などを観測する技術のことです。

【都市・交通局都市計画課】

◆広域交通基盤の整備・強化

- ・国土交通省及び財務省などに対して、**三遠南信道路建設促進期成同盟会**（愛知県は副会長）が**整備促進に係る要望活動**を行いました。

（2021年6月18日、11月26日）

【建設局道路建設課】

- ・ **国道257号**（設楽町・バイパス整備）、**420号**（設楽町・拡幅工事等）、**473号**（豊田市・拡幅工事、設楽町・東栄町・バイパス整備等）を**中心に整備**を行いました。

【建設局道路建設課】



国道257号（設楽町）

- ・ **主要地方道豊橋乗本線**（新城市・バイパス整備等）、**阿南東栄線**（豊根村・線形改良等）を始めとする**県道の整備**を行いました。

【建設局道路建設課】



主要地方道豊橋乗本線（新城市）

- ・住民の生活道路であり、三河山間地域内において**基幹道路**に指定されている道路について、5市町村7路線で**県代行制度による整備**を行いました。

【建設局道路維持課】

◆森林・農地等の保全・整備

- ・山村地域における用水路や排水路などの**農業生産基盤の整備**に対し、**山村振興営農環境整備事業費補助金による支援**を行いました。

【農林基盤局農地整備課】

- ・**あいち森林経営管理サポートセンターを設置**し、市町村における**森林経営管理制度の円滑な実施に向けた支援**を行いました。

【農林基盤局林務課】

- ・地元河川がもつ多面的機能の理解促進を図るため、**健全なアユ種苗の放流**を行うとともに、小学生等を対象に、**アユの体験放流・学習会**を行いました。

【農業水産局水産課】



アユの体験放流の様子（豊田市足助地区）

◆鳥獣害対策の推進

- ・植栽木をシカやウサギ等の食害から保護する**獣害防止柵の設置を支援**しました。

【農林基盤局林務課】

- ・市町村が行う総合的・計画的な**鳥獣害対策に支援**を行いました（鳥獣被害防止総合対策事業・山村地域鳥獣被害防止対策事業）。

【農業水産局農業振興課野生イノシシ対策室】

◆子育て支援の充実や教育環境の整備

- ・「小1の壁」の解消を図るため、小学校に上がった後の子どもの居場所である**放課後児童クラブの運営・整備等に必要な費用を補助**しました。

【福祉局子育て支援課】

- ・特に保育料の高い3歳未満児のうち、**第三子以降児の保育料を無料化又は軽減する市町村への補助**を行うことにより、育児と就労の両立支援を図りました。

【福祉局子育て支援課】

- ・三河山間地域の良さを活かした特色ある教育環境を充実するため、**東三河地域での教員研修**や、**地域の産業特性を踏まえた生徒間交流**を行いました。

【教育委員会義務教育課】

◆住民の生活を支える質の高い医療等を受けられる体制の確保

- ・へき地の医療確保を目的に、へき地医療拠点病院が**へき地診療所**に行く**医師派遣等にかかる経費を支援**しました。

【保健医療局医務課地域医療支援室】

- ・**ドクターヘリの運航に対する財政支援**を行いました。

【保健医療局医務課】



ドクターヘリ（愛知医科大学病院）

◆女性の活躍促進

- ・あいち女性の活躍促進会議の構成団体と連携し、企業トップの更なる意識改革を図るため、**あいち女性の活躍促進サミット 2021**を開催しました。

【県民文化局男女共同参画推進課】



あいち女性の活躍促進サミット 2021
(アイリス愛知：11月1日)

- ・あいち・ウーマノミクス推進事業の一環として、女性の本県への定着及び雇用拡大を図ることを目的に、**女性起業家・経営者支援プログラム「あいちCOMPASS」**を実施しました。

【経済産業局産業政策課】

柱2 関係人口の創出・拡大と地元愛の醸成

- ・ 高齢化による地域の担い手不足が進む中で、首都圏等都市部在住者の地方への関心が高まっている状況を活かし、都市部在住者の移住や関係人口の創出・拡大により、都市との絆を深めます。
- ・ 地域に根差した教育環境を整備することで、将来的な地域の担い手を育成します。

<進捗管理指標>

指標名	実績値 (2021年度)	目標値 (2025年度)
外部人材の交流支援数	8件	15件
移住者数	197人	1,000人
移住相談者数*	196件	500件
地域協働を行う県立高校数	2校	2校

※ 移住相談者数は単年度目標

(2021年度の主な取組)

◆外部人材を受け入れることができる地域づくり

- ・ **愛知県交流居住センター**等を通じた**兼業・副業・プロボノ人材のマッチング支援**を行いました。

【総務局市町村課地域振興室】

- ・ 三河山間地域における移住や起業、集落支援等の企画・運営を行う拠点として、**三河の山里サポートデスク**を設置・運営しました。

【総務局市町村課地域振興室】



三河の山里サポートデスク（新城市）

- ・ げんき商店街推進事業費補助金により、市町村や商店街組合等が行う**商店街活性化に向けた取組支援**を行いました。

補助市町村：豊田市（足助、稲武等）、設楽町、東栄町、豊根村

【経済産業局商業流通課】

◆首都圏等での移住相談窓口機能の設置

- ・ふるさと回帰支援センター（東京都有楽町）に移住相談窓口「愛に行こう！あいち移住・定住相談センター」を設置し、愛知県専属の移住相談員を配置しました（12頁参照）。

相談件数：196件

【総務局市町村課地域振興室】

- ・あいちUIJターン支援センターの設置・運営を行い、首都圏等からのUIJターン希望者に対し、個別相談を行うほか、県内企業の求人情報や地域情報の提供により、本県への転入・就職を支援しました。

【労働局就業促進課】

◆オンラインでの情報発信手法の強化・充実

- ・多様なメディアを通じて三河山間地域の情報発信を行うとともに、都市部から人を呼び込むためのオンライン交流イベントを開催しました。

【総務局市町村課地域振興室】



オンライン交流体験イベントの様子
(東京都渋谷区)

- ・東京圏からの移住希望者へ向けたインフルエンサーによる情報発信やオンラインイベントを開催しました。

【東三河総局企画調整課】



オンラインイベントの様子

◆将来的な地域の担い手・関係人口づくり

- ・通信販売サイト「しおくりん東三河」を開設し、東三河のファン獲得に向けた地元産品の通信販売実証実験を実施しました。

【東三河総局企画調整課】

- ・奥三河における「美と健康」に関するツーリズムブランド「okumikawAwake」を活用したIターン促進冊子の作成及び情報発信等を行いました。

【東三河総局新城設楽振興事務所】



Iターン促進冊子

◆県立高等学校の魅力化

- ・林業科の魅力化を図り、時代の変化に対応した林業従業者を育成するため、**田口高校**においてドローンを活用した森林情報収集・データ化等の**スマート林業の担い手の育成**を行いました。

【教育委員会高等学校教育課】

- ・田口高校、新城有教館高校作手校舎と設楽中学校、津具中学校、豊根中学校、東栄中学校及び作手中学校との間で、故郷への愛情と誇りを育む**ふるさと交流活動（お仕事フェア、芸術作品交流）**等を行いました（三河山間地域連携教育推進事業）。



三河山間地域連携教育推進事業

【教育委員会高等学校教育課】

【コラム ふるさと回帰支援センターへの愛知県移住相談窓口の設置と あいち山間・離島キービジュアルの策定】

「産業首都あいち」と呼ばれるほど産業県のイメージが強い愛知県では、豊かな自然や独自の伝統文化を有している三河山間地域や離島地域のイメージがさほど強くない状況です。

そこで、愛知県では2021年4月から東京都有楽町にある「ふるさと回帰支援センター」に県の移住相談窓口として「**愛に行こう！あいち移住・定住相談センター**」を設置しました。

「愛に行こう！あいち移住・定住相談センター」では、県専属の移住相談員があいちの山里・離島の魅力発信や移住に関する様々なニーズにきめ細やかに対応しています。



愛に行こう！
あいち移住・定住相談センター



あいちの山里&離島
キービジュアル

また、地方への暮らしの関心が高まっている中で、首都圏等の都市部に対し、愛知県に山間地域や離島地域があり、移住先としてイメージしてもらえよう、三河山間地域及び離島地域に特化した**キービジュアル（シンボルマーク及びキャッチコピーの組合せ）**を策定しました。

策定したキービジュアルは、「ふるさと回帰支援センター」や都市部等の移住交流イベントにおけるPR（ポスター、チラシ、ウェブサイト、SNS等）に使用しています。

今後も首都圏を始め、多くの人々に三河山間地域及び離島地域の魅力を知っていただけるような取組を積極的に実施していきます。

【総務局市町村課地域振興室】

柱3 なりわいを育てる

- ・ 高齢化による廃業が進むことによる地域経済の縮小を防ぐため、事業承継や移住者による継業を推進するとともに、UIJ ターンをされた方の定住を支援します。
- ・ 地場産業である農林水産業等の担い手の確保や、地域に必要な「なりわい」の担い手を育てます。

<進捗管理指標>

指標名	実績値 (2021 年度)	目標値 (2025 年度)
就業支援者数	8 人	50 人
新規就農者数	9 人	85 人
新規林業就業者数	42 人	200 人
サテライトオフィス整備支援数	1 施設	9 施設

(2021 年度の主な取組)

◆なりわいを生み出す拠点（サテライトオフィス）の設置

- ・ 三河山間地域独自の**ワーケーション等**を先導的に推進するため、**愛知県奥三河総合センター**において必要な環境を試行的に整備した上で**実証実験**を行いました。

【総務局市町村課地域振興室】



ワーケーション実証実験の様子
(愛知県奥三河総合センター)

◆既存組織との連携によるなりわい支援の仕組みづくり

- ・ 小規模事業者の経営改善を図るため、**商工会による経営支援**を行いました。

実績（三河山間地域）：約 8,200 件

【経済産業局中小企業金融課】

◆農林水産業の担い手確保・育成

- ・ **愛知県林業労働力確保支援センター**等と連携した**就業相談活動や研修事業などを実施**しました。

【農林基盤局林務課】

- ・農林水産物等を活用し新たな事業や商品開発に取り組む農林漁業者等に対し、**6次産業化サポートセンターによる支援**を行いました。

【農業水産局食育消費流通課】

- ・新規就農希望者に対する**就農相談や、就農に関する情報提供等、円滑な就農に向けた支援を実施**しました。

【農業水産局農業経営課】

- ・農業と他の仕事を組み合わせた働き方である**半農半Xの実践促進**に向け、**事例集の作成やWEBによる情報発信**を行いました。

【農業水産局農業振興課】



半農半X事例集

◆農林水産業の競争力向上

- ・森林クラウドシステム導入調査を行うとともに、東三河流域での**木材需給情報システムの導入やICT林業機械の現地研修会を実施**しました。

【農林基盤局林務課】

◆地域を超えた人材のネットワーク化

- ・三河の山里なりわい実践者を募集し、採用された実践者に対し、**起業プランの実現に向けた支援**を行いました。

【総務局市町村課地域振興室】



なりわい実践者活動報告会（新城市）

◆地域産業の事業支援や円滑な事業承継

- ・産業立地サポートステーションによる**企業訪問の実施・相談**を行いました。

【経済産業局産業立地通商課】

- ・企業のニーズや動向に適応した**用地開発を推進**しました。

【企業庁工務調整課】

柱4 地域資源のさらなる磨き上げ

- ・ リニア中央新幹線の開業、三遠南信自動車道の全線開通や設楽ダム completionを見据え、地域に数ある道の駅を核とし、県や市町村の境界を越えた広域観光ネットワークを構築します。
- ・ 歴史、産業、自然、文化、スポーツなど、それぞれの地域に根差した地域資源をテーマごとに深掘りした上で、広域的な連携に取り組みます。
- ・ 旅行者の誘客強化に向けて、人材育成や多言語表記など受入体制の拡充を図ります。

<進捗管理指標>

指標名	実績値 (2021年度)	目標値 (2025年度)
観光レクリエーション利用者数	615万人	660万人
愛知産ジビエを活用した新商品数	1商品	5商品
スポーツ大会数	5大会	5大会

(2021年度の主な取組)

◆人やストーリーに着目した情報発信手法の強化・充実

- ・ 三河山間地域の知られていない地域資源や魅力を広く発信するために、**愛知県出身のYouTuber（魚屋の森さん）とコラボした動画を作成・配信**しました。

再生回数：187万回（2022年3月29日時点）

【総務局市町村課地域振興室】



魚屋の森さんとチョウザメ

◆市町村境・県境を越えた連携・周遊の促進

- ・ 産業観光、武将観光等の施設を紹介する**パンフレットを作成し、スタンプラリー**を組み合わせることで、県内の観光資源の魅力発信、及び周遊促進を図りました。

スタンプラリー応募者数：2,170名

施設訪問者数：12,712名

【観光コンベンション局観光振興課】



スタンプラリー リーフレット

◆地域資源の着地型観光プログラム化の推進

- ・地域資源を一層磨き上げるとともに、観光客の受入体制を整備するため、地域の観光事業者等を対象に**奥三河観光まちづくり塾**を開催しました。

延べ参加者数：82名

【東三河総局新城設楽振興事務所】

◆伝統文化の継承・発信

- ・国の重要無形民俗文化財に指定されている「**花祭**」等、三河山間地域の貴重な伝統文化を保存・継承するため、保存団体等からの申請に基づき、**伝統文化の振興等に係る経費の一部について補助金を交付**しました。

【東三河総局新城設楽振興事務所】

◆愛知産ジビエ等の利用促進

- ・愛知産シカ肉利用拡大のため、YouTube 等による**シカ肉料理講習会**を開催しました。

【農業水産局農業振興課】

◆地域に密着したスポーツの普及・支援の推進

- ・サイクリングガイド育成講座の実施及び東三河のアウトドアスポーツを始めとする観光情報の発信等、**東三河スポーツツーリズムを推進**しました。

【東三河総局企画調整課】

- ・国内ラリー競技最高峰の全日本ラリー選手権「**新城ラリー**」では、大会のPRや観戦ガイドの作成、ライブ配信等による**愛知の魅力発信**を行いました。

【スポーツ局スポーツ振興課】

- ・国内屈指の難関トレイルレース「**奥三河パワートレイル**」については、継続的な大会とするため、コースの見直し等の課題の整理や検討を行うとともに、**翌年度大会に向けた準備**を行いました。

【スポーツ局スポーツ振興課】

- ・新城市における自転車競技の普及・支援のため、アジア各国に事業所を持つ企業へ「思いやり 1.5m運動」の取組を発信するとともに、ステッカーを配布し、**新城市における「思いやり 1.5m運動」の取組を周知**しました。

※「思いやり 1.5m運動」とは、自動車等の運転者に対し、自転車の側方を通過するときは1.5m以上の安全な間隔を保つか、又は徐行していただくよう呼びかけるものです。

【スポーツ局アジア・アジアパラ競技大会推進課】

- ・設楽町におけるオリエンテーリング競技普及のため、PR動画や競技体験プログラムの作成を支援しました。

【スポーツ局アジア・アジアパラ競技大会推進課】

◆自然環境・生物多様性の保全・利用の促進

- ・三河山間地域の豊かな自然環境を守るため、植樹や生物多様性に関するフォーラムの開催など、**NPO や企業、大学と連携した活動**を行いました。

【環境局自然環境課】

柱5 新たなライフスタイルへの対応

- ・ 新型コロナウイルス感染症を契機とした新しい生活様式への対応により注目されている、テレワークやワーケーションの促進を図ります。
- ・ 新たなモビリティサービスの導入やドローンを活用した物流促進など、新しい技術を活用することで、これまでにない山間地域での暮らしのあり方を確立します。

<進捗管理指標>

指標名	実績値 (2021年度)	目標値 (2025年度)
主なリモートワーク可能施設数	7か所	18か所
リモートワーク実証実験数	2件	9件
空き家・空き地の調査件数	83件	300件

(2021年度の主な取組)

◆テレワークやワーケーションの促進・誘致

- ・ 三河山間地域独自の**ワーケーション等**を先導的に推進するため、**愛知県奥三河総合センター**において必要な環境を試行的に整備した上で**実証実験**を行ったほか、名古屋圏の企業及び個人に対し、ワーケーション等の**マーケティング調査**を行いました。

【総務局市町村課地域振興室】

- ・ テレワークに関する相談対応、機器操作体験、情報提供等をワンストップで行う**あいちテレワークサポートセンター**を設置し、**中小企業等へのテレワーク導入・定着を支援**しました。

相談件数：1,310件

【労働局労働福祉課】



あいちテレワークサポートセンター
(名古屋市中村区)

- ・テレワーク体験等を行う **あいちテレワーク・モデルオフィス**を設置しました。

延べ利用人数：1,417名

【労働局労働福祉課】



あいちテレワーク・モデルオフィス
(名古屋市中村区)

◆空き家・空き地の流通促進

- ・北設楽郡3町村における空き家等の流通促進に向け、**空き家所有者に対して空き家マイスター（アドバイザー）の派遣**を行いました。

【総務局市町村課地域振興室】

◆新たなモビリティサービスやドローンなどの新技術の導入支援

- ・これまでにない山間地域の暮らし方を実現するため、新たなモビリティサービスの活用を目指し、**公道での自動運転実証実験**を3件行いました。

【経済産業局産業振興課次世代産業室】



自動運転実証実験の様子

- ・**ドローン等を活用**したイネ・コムギ・ダイズの**生育モニタリングに関する研究**を実施するとともに、**現地実証**を行いました。

【農業水産局農業経営課】

- ・**ドローンによる苗木等の運搬技術の普及**に向け、**ドローン活用研修会**を実施しました。

【農林基盤局林務課】

地域別の取組状況

あいち山村振興ビジョン2025では、三河山間地域全体を一律に捉えるのではなく、都市部への距離、地域の特性、自然環境、各自治体におけるまちづくり戦略を考慮し、地域別の視点を導入してきめ細やかな分析・対応を行うため、地域を「額田地域」、「豊田加茂地域」、「新城地域」、「北設楽地域」の4つに分け、それぞれの地域の実情に沿った施策を展開しています。ここでは、2021年度に実施した地域別の主な取組（県、市町村）について御紹介します。

○額田地域

岡崎市中心部を始めとする産業の活力を地域経済や暮らしの豊かさに波及させながら都市部との結びつきの強化を活かした施策を展開。

(2021年度の主な取組)

- ・中山間地域の有する資源や魅力を活かして、公民連携による施策に取り組み、持続可能な魅力ある地域を作り上げることを目的に、**岡崎市中山間地域活性化計画～オクオカイノベーションプラン2030～**を策定しました。

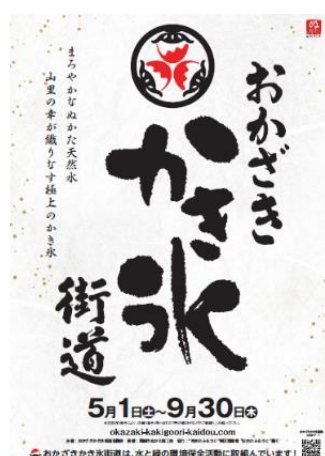
【岡崎市】

- ・鮎・かき氷など**地域資源を活かした商品販売**を進めるとともに、**漆のブランド化**に向けて**試験栽培**を行いました。

【岡崎市】



おかざき鮎めし街道・おかざきかき氷街道



漆試験栽培（記念植樹）

- ・ 自転車を通じた関係人口の創出・拡大に向け、**地域住民とサイクリストによる清掃活動**や、**マウンテンバイクのコース作り**を行いました。

【岡崎市】



マウンテンバイクコース作り・清掃活動の様子

- ・ 林業の6次産業化の推進とともに、中山間地域の持続性を高めることを図り、中山間地域への移住促進、農林業の担い手確保等も実施する**地域商社「株式会社もりまち」**を、岡崎市も出資して、**2022年2月に設立**しました。

【岡崎市】

○豊田加茂地域

都市部との近接性を活かした二地域居住やU I J ターン促進を行うとともに、リニア中央新幹線開業による新しい人の流れを取り込む施策を展開。

(2021 年度の主な取組)

- ・ 空き家を住宅資源として活用する**空き家情報バンク事業**により、**40 世帯 81 名**が豊田市の山間地域へ**移住**しました。

【豊田市】

- ・ 定住促進プロモーション「**ファースト暮らすとよた**」を通じて、市内外の家族形成期世代へ**豊田市の魅力や住みやすさのPR**を行いました。

【豊田市】

- ・ 交流・連携・移住の相談機能を備えた総合窓口を運営する**おいでん・さんそんセンター**が、個人、企業、大学、団体等の様々なニーズに応じた**山村地域との交流機会**や**継続的な関わり**をコーディネートしました。

【豊田市】

- ・道の駅「どんぐりの里いなぶ」のどんぐり横丁等の増改築、イベント広場へのキャノピー（大屋根）の設置など、2022年7月のリニューアルオープンに向けた整備を行いました。

【豊田市】

○新城地域

新たに東名高速道路に計画されているスマートICなど、交通ネットワークの拡充や道の駅を核とした広域観光ネットワークを活かした施策を展開。

(2021年度の主な取組)

- ・豊橋新城スマートIC（仮称）地区協議会を設立し、スマートIC設置に向けた検討・調整及び、供用後も継続して社会便益・安全性・利用交通量・管理運営体制について定期的にフォローアップのできる体制を整備しました。

※豊橋新城スマートIC（仮称）については、2021年8月6日に国土交通省が新規事業化を決定しています。

【新城市】

- ・自転車を通じた関係人口の創出・拡大に向け、地域おこし協力隊員が中心となってマウンテンバイクのコースを開設しました。

【新城市】



マウンテンバイクコース（新城市）

- ・新城市での開催が予定されているアジア競技大会（ロードレース）を見据えた新城市の事業である「じてんしゃのまち新城」をPRするマップ作りに対し、支援を行いました。

【東三河総局新城設楽振興事務所】

- ・新技術の活用による新たな山間地域での暮らしのあり方を確立するため、豊川市とともに東三河ドローン・リバー構想推進協議会の実施する実証実験への支援や、先進企業の活動拠点として廃校等の施設の利用提供を行いました。

【新城市】

- ・しんしろ軽トラ市の会場内で、いいじゃん！カードのポイントでくじが引ける「いいじゃん！カード 大くじ引き大会」に対する支援を行いました。

※いいじゃん！カードは、新城市内の加盟店で買い物をするとポイントが付くIC型カードです。

【東三河総局新城設楽振興事務所】

○北設楽地域

事業承継や起業支援を行うとともに、リニア中央新幹線開業や三遠南信道路全線開通を見据えた他県や県内市町村との連携を含む広域的施策を展開。

(2021 年度の主な取組)

- ・設楽町内に事業所を有する団体・中小企業等が**起業に要する設備費等に対し支援**を行いました（起業チャレンジ支援事業補助金）。

【設楽町】

- ・**まちなぎわい創出、地域課題解決につながる起業に対し支援**を行いました（元気な地域賑わい創出事業）。

【東栄町】

- ・**新たな起業に対し、必要な設備や資材・広告費などの支援**を行いました（起業家支援事業）。

【豊根村】

- ・東栄町に自転車で訪れる方やレンタサイクル利用者が地域資源を巡ることで、経済循環が達成されるよう、**集落を巡るコースやバイクピットの整備**を行いました。

【東栄町】



バイクピット（東栄町）

- ・奥三河地域への興味・関心を高めつつ、都市部からのIターン促進を図るための冊子を作成しました。

【東三河総局新城設楽振興事務所】



I ターン促進冊子

- ・北設楽郡唯一の高等学校である田口高校では、地域で働くことへの意識を高める「田口高校お仕事フェア2021」を開催しました。

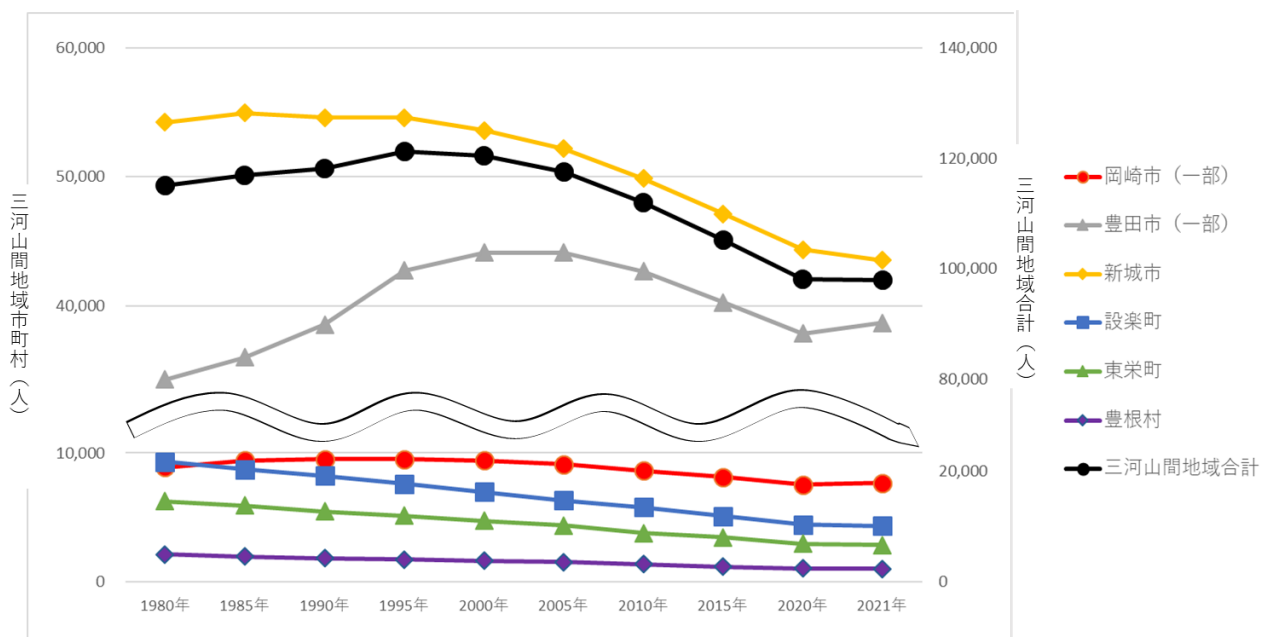
【設楽町、東栄町、豊根村】



田口高校お仕事フェア 2021

第3章 参考資料

●人口の推移（1980年～2021年）



単位：人

区分	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2021年
岡崎市（一部）	8,871	9,410	9,512	9,515	9,414	9,103	8,614	8,109	7,531	7,666
豊田市（一部）	34,263	35,994	38,522	42,721	44,123	44,116	42,659	40,249	37,842	38,655
新城市	54,239	54,965	54,583	54,602	53,603	52,178	49,864	47,133	44,355	43,512
設楽町	9,321	8,724	8,225	7,599	6,959	6,306	5,769	5,074	4,437	4,333
東栄町	6,236	5,898	5,441	5,124	4,717	4,347	3,757	3,446	2,942	2,842
豊根村	2,126	1,933	1,813	1,722	1,629	1,517	1,336	1,135	1,017	982
三河山間地域合計	115,056	116,924	118,096	121,283	120,445	117,567	111,999	105,146	98,124	98,000

出典：総務省「国勢調査」、愛知県県民文化局県民生活部統計課「あいちの人口（年報）」

岡崎市総合政策部企画課「支所・町別人口・世帯集計表」、豊田市総務部庶務課「町丁字別年齢別人口（各歳）」

※岡崎市（一部）：額田地区

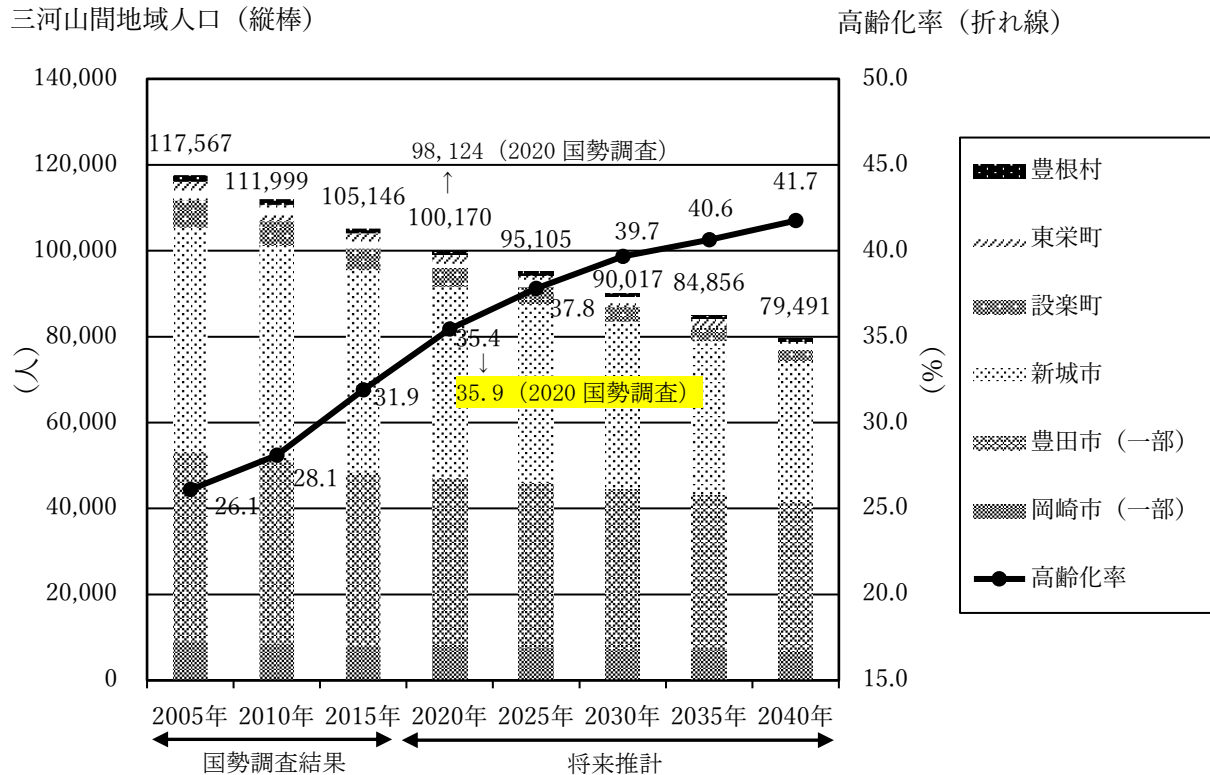
豊田市（一部）：藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区及び稲武地区

※2021年については2020年度国勢調査を基に住民基本台帳の月間異動数を加減した推計値（2021年10月1日現在）

2021年の三河山間地域の人口（推計値）は、98,000人となっており、市町村別の人口は、岡崎市（額田地区）が7,666人、豊田市（藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区、稲武地区）が38,655人、新城市が43,512人、設楽町が4,333人、東栄町が2,842人、豊根村が982人である。

なお、三河山間地域の人口は1995年国勢調査以降、年々減少しており、2020年国勢調査では人口が100,000人を下回った。

●三河山間地域の人口及び高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（2018年推計）

※岡崎市（一部）：額田地区

豊田市（一部）：藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区及び稲武地区

※岡崎市及び豊田市の2020年以降の推計値は、各種統計データをもとに年齢不詳者を除いた2015年値から推計した値

ビジョン策定時において三河山間地域の人口は2020年には100,170人、高齢化率35.4%という推計であったが、2020年国勢調査の結果によると、人口は98,124人、高齢化率は35.9%となっており、推計値を上回るペースで人口減少及び高齢化が進んでいる。

●年齢別人口

(1) 5歳階級別

単位：人

区分	岡崎市（一部）			豊田市（一部）			新城市			設楽町			東栄町			豊根村		
	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年
総数	8,109	7,531	7,581	40,249	37,842	38,665	47,133	44,355	43,512	5,074	4,437	4,333	3,446	2,942	2,842	1,135	1,017	982
0～4	245	182	159	1,338	1,138	1,137	1,561	1,201	1,130	104	78	77	84	75	63	16	26	21
5～9	312	273	255	1,573	1,511	1,479	1,843	1,692	1,642	129	118	107	94	89	78	34	19	24
10～14	384	341	291	1,902	1,618	1,635	2,132	1,839	1,821	165	132	130	101	92	102	59	35	29
15～19	375	323	327	2,185	1,665	1,741	2,197	2,027	1,996	147	116	117	90	67	76	21	25	29
20～24	320	280	306	1,918	1,651	1,821	1,645	1,637	1,563	95	79	61	58	52	30	8	14	17
25～29	294	239	248	1,838	1,438	1,573	1,904	1,498	1,449	128	116	125	85	59	60	26	20	17
30～34	373	244	260	1,755	1,613	1,703	2,336	1,803	1,717	176	102	100	107	78	73	33	26	18
35～39	414	385	365	1,977	1,849	1,906	2,606	2,328	2,184	181	164	151	129	113	109	37	35	34
40～44	546	428	436	2,530	2,042	2,073	2,845	2,602	2,532	227	176	177	151	126	111	51	40	39
45～49	418	542	513	2,699	2,523	2,557	2,596	2,837	2,932	220	224	217	146	126	148	44	53	50
50～54	452	414	509	3,169	2,637	2,696	2,850	2,537	2,716	289	230	233	183	142	130	58	43	46
55～59	596	436	401	3,114	3,084	3,012	3,253	2,845	2,686	360	275	246	236	181	177	88	61	59
60～64	735	589	574	3,173	3,013	3,078	3,823	3,205	3,090	447	346	352	302	232	228	110	87	79
65～69	753	723	677	2,992	3,097	3,063	4,188	3,717	3,558	498	427	407	358	279	271	107	114	97
70～74	541	709	783	2,022	2,844	3,205	3,127	3,965	4,244	415	473	512	259	330	349	87	108	123
75～79	446	484	506	1,958	1,865	1,769	2,706	2,852	2,736	450	376	333	311	225	207	95	75	70
80～84	419	382	369	1,882	1,681	1,661	2,516	2,305	2,316	452	394	367	323	257	236	120	79	76
85歳以上	479	549	602	2,157	2,371	2,556	2,834	3,193	3,200	586	593	621	429	399	394	141	157	154
年齢不詳	7	8	-	67	202	-	171	272	-	5	18	-	0	20	-	0	0	-

出典：総務省「国勢調査」愛知県県民文化局県民生活部統計課「あいちの人口（年報）」、
岡崎市総合政策部企画課「学区別・年齢別（各歳別）人口」
豊田市総務部庶務課「町丁字別年齢別人口（各歳）」

※岡崎市（一部）：額田地区

豊田市（一部）：藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区及び稲武地区

※岡崎市の2021年数値のみ、2022年4月1日現在の値

※2021年の総数は年齢不詳を除いた値

(2) 3区分別

単位：人（上段）、%（下段）

区分	岡崎市（一部）			豊田市（一部）			新城市			設楽町			東栄町			豊根村		
	2015年	2020年	2021年*	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年	2015年	2020年	2021年
0～14歳	941	796	705	4,813	4,267	4,251	5,536	4,732	4,593	398	328	314	279	256	243	109	80	74
	11.6	10.6	9.3	12.0	11.3	11.0	11.8	10.7	10.6	7.9	7.4	7.2	8.1	8.8	8.6	9.6	7.9	7.5
15～64歳	4,523	3,880	3,939	24,358	21,515	22,160	26,055	23,319	22,865	2,270	1,828	1,779	1,487	1,176	1,142	476	404	388
	55.8	51.6	52.0	60.6	57.2	57.3	55.5	52.9	52.5	44.8	41.4	41.1	43.2	40.2	40.2	41.9	39.7	39.5
65歳以上	2,638	2,847	2,937	11,011	11,858	12,254	15,371	16,032	16,054	2,401	2,263	2,240	1,680	1,490	1,457	550	533	520
	32.6	37.8	38.7	27.4	31.5	31.7	32.7	36.4	36.9	47.4	51.2	51.7	48.8	51.0	51.3	48.5	52.4	53.0
総数	8,102	7,523	7,581	40,182	37,640	38,665	46,962	44,083	43,512	5,069	4,419	4,333	3,446	2,922	2,842	1,135	1,017	982

出典：総務省「国勢調査」愛知県県民文化局県民生活部統計課「あいちの人口（年報）」
岡崎市総合政策部企画課「学区別・年齢別（各歳別）人口」
豊田市総務部庶務課「町丁字別年齢別人口（各歳）」

※岡崎市（一部）：額田地区

豊田市（一部）：藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区及び稲武地区

※2021年については2020年度国勢調査を基に住民基本台帳の月間異動数を加減した推計値（2021年10月1日現在）

※岡崎市の2021年度数値のみ、2022年4月1日現在の値

※総数は年齢不詳を除いた値

三河山間地域市町村の人口に占める65歳以上の割合（高齢化率）は全域で増加傾向にあり、2021年は岡崎市（額田地区）38.7%、豊田市（藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区、稲武地区）31.7%、新城市36.9%、設楽町51.7%、東栄町51.3%、豊根村53.0%と、特に北設楽郡3町村で50%を超える高い割合となっている。

●人口及び世帯数の推移

区分	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2021年	
岡崎市 (一部)	人口(人)	8,871	9,410	9,512	9,515	9,414	9,103	8,614	8,109	7,531	7,666
	増減率(%)	-	6.1	1.1	0.0	△1.1	△3.3	△5.4	△5.9	△7.1	1.8
	世帯数(世帯)	2,059	2,193	2,278	2,378	2,471	2,543	2,644	2,599	2,581	3,085
	増減率(%)	-	6.5	3.9	4.4	3.9	2.9	4.0	△1.7	△0.7	19.5
	世帯平均(人)	4.3	4.3	4.2	4.0	3.8	3.6	3.3	3.1	2.9	2.5
豊田市 (一部)	人口(人)	34,263	35,994	38,522	42,721	44,123	44,116	42,659	40,249	37,842	38,665
	増減率(%)	-	5.1	7.0	10.9	3.3	△0.0	△3.3	△5.6	△6.0	2.2
	世帯数(世帯)	8,465	9,186	10,101	11,578	12,515	13,066	13,455	13,597	13,656	15,289
	増減率(%)	-	8.5	10.0	14.6	8.1	4.4	3.0	1.1	0.4	12.0
	世帯平均(人)	4.0	3.9	3.8	3.7	3.5	3.4	3.2	3.0	2.8	2.5
新城市	人口(人)	54,239	54,965	54,583	54,602	53,603	52,178	49,864	47,133	44,355	43,512
	増減率(%)	-	1.3	△0.7	0.0	△1.8	△2.7	△4.4	△5.5	△5.9	△1.9
	世帯数(世帯)	13,091	13,783	14,311	15,180	15,703	16,156	16,430	16,454	16,633	16,525
	増減率(%)	-	5.3	3.8	6.1	3.4	2.9	1.7	0.1	1.1	△0.6
	世帯平均(人)	4.1	4.0	3.8	3.6	3.4	3.2	3.0	2.9	2.7	2.6
設楽町	人口(人)	9,321	8,724	8,225	7,599	6,959	6,306	5,769	5,074	4,437	4,333
	増減率(%)	-	△6.4	△5.7	△7.6	△8.4	△9.4	△8.5	△12.0	△12.6	△2.3
	世帯数(世帯)	2,612	2,654	2,587	2,545	2,422	2,269	2,194	2,015	1,845	1,830
	増減率(%)	-	1.6	△2.5	△1.6	△4.8	△6.3	△3.3	△8.2	△8.4	△0.8
	世帯平均(人)	3.6	3.3	3.2	3.0	2.9	2.8	2.6	2.5	2.4	2.4
東栄町	人口(人)	6,236	5,898	5,441	5,124	4,717	4,347	3,757	3,446	2,942	2,842
	増減率(%)	-	△5.4	△7.7	△5.8	△7.9	△7.8	△13.6	△8.3	△14.6	△3.4
	世帯数(世帯)	1,760	1,765	1,741	1,728	1,690	1,633	1,497	1,436	1,294	1,268
	増減率(%)	-	0.3	△1.4	△0.7	△2.2	△3.4	△8.3	△4.1	△9.9	△2.0
	世帯平均(人)	3.5	3.3	3.1	3.0	2.8	2.7	2.5	2.4	2.3	2.2
豊根村	人口(人)	2,126	1,933	1,813	1,722	1,629	1,517	1,336	1,135	1,017	982
	増減率(%)	-	△9.1	△6.2	△5.0	△5.4	△6.9	△11.9	△15.0	△10.4	△3.4
	世帯数(世帯)	637	618	622	654	619	511	555	490	437	427
	増減率(%)	-	△3.0	0.6	5.1	△5.4	△17.4	8.6	△11.7	△10.8	△2.3
	世帯平均(人)	3.3	3.1	2.9	2.6	2.6	3.0	2.4	2.3	2.3	2.3
三河 山間地域	人口(人)	115,056	116,924	118,096	121,283	120,445	117,567	111,999	105,146	98,124	98,000
	増減率(%)	-	1.6	1.0	2.7	△0.7	△2.4	△4.7	△6.1	△6.7	△0.1
	世帯数(世帯)	28,624	30,199	31,640	34,063	35,420	36,178	36,775	36,591	36,446	38,424
	増減率(%)	-	5.5	4.8	7.7	4.0	2.1	1.7	△0.5	△0.4	5.4
	世帯平均(人)	4.0	3.9	3.7	3.6	3.4	3.2	3.0	2.9	2.7	2.6

出典：総務省「国勢調査」、愛知県県民文化局県民生活部統計課「あいちの人口(年報)」

岡崎市総合政策部企画課「支所・町別人口・世帯集計表」、豊田市総務部庶務課「町丁字別人口・世帯数」

※岡崎市(一部)：額田地区

豊田市(一部)：藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区及び稲武地区

※2021年については2020年度国勢調査を基に住民基本台帳の月間異動数を加減した推計値(2021年10月1日現在)

人口については、1995年国勢調査以降減少傾向にあり、人口減少割合も増加している。世帯数の減少割合は、人口減少割合よりも緩やかなペースであるが、減少傾向となっており、2020年国勢調査では初めて、全ての市町村で1世帯あたり3人を下回る結果となった。

●人口の異動状況

単位：人

区 分		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
岡崎市	自然増減 A (B - C)	618	400	37	△ 87	△ 244
	出生数 B	3,604	3,518	3,230	3,026	2,937
	死亡数 C	2,986	3,118	3,193	3,113	3,181
	社会増減 D (E - F + G)	1,220	1,018	323	△ 1,385	△ 534
	転入数 E	16,003	16,707	16,930	13,846	14,012
	転出数 F	14,814	15,568	16,367	15,196	14,514
	その他増減 G	31	△ 121	△ 240	△ 35	△ 32
増減計 A + D	1,838	1,418	360	△ 1,472	△ 778	
豊田市	自然増減 A (B - C)	771	431	244	143	△ 375
	出生数 B	3,788	3,708	3,390	3,342	3,078
	死亡数 C	3,017	3,277	3,146	3,199	3,453
	社会増減 D (E - F + G)	231	△ 321	70	△ 3,201	△ 2,687
	転入数 E	17,739	18,530	19,426	15,397	14,820
	転出数 F	17,634	18,703	19,167	18,579	17,413
	その他増減 G	126	△ 148	△ 189	△ 19	△ 94
増減計 A + D	1,002	110	314	△ 3,058	△ 3,062	
新城市	自然増減 A (B - C)	△ 404	△ 440	△ 453	△ 429	△ 503
	出生数 B	232	230	225	198	187
	死亡数 C	636	670	678	627	690
	社会増減 D (E - F + G)	△ 206	△ 212	△ 232	△ 307	△ 340
	転入数 E	1,347	1,416	1,427	1,216	1,089
	転出数 F	1,534	1,606	1,644	1,533	1,423
	その他増減 G	△ 19	△ 22	△ 15	10	△ 6
増減計 A + D	△ 610	△ 652	△ 685	△ 736	△ 843	
設楽町	自然増減 A (B - C)	△ 91	△ 88	△ 81	△ 106	△ 78
	出生数 B	18	19	11	12	14
	死亡数 C	109	107	92	118	92
	社会増減 D (E - F + G)	△ 59	△ 27	△ 36	△ 3	△ 26
	転入数 E	115	117	110	111	97
	転出数 F	178	140	146	120	128
	その他増減 G	4	△ 4	0	6	5
増減計 A + D	△ 150	△ 115	△ 117	△ 109	△ 104	
東栄町	自然増減 A (B - C)	△ 83	△ 64	△ 68	△ 73	△ 64
	出生数 B	12	11	18	13	11
	死亡数 C	95	75	86	86	75
	社会増減 D (E - F + G)	△ 32	△ 30	4	△ 20	△ 36
	転入数 E	67	77	90	61	72
	転出数 F	96	102	78	79	111
	その他増減 G	△ 3	△ 5	△ 8	△ 2	3
増減計 A + D	△ 86	△ 69	△ 76	△ 75	△ 61	
豊根村	自然増減 A (B - C)	△ 21	△ 17	△ 22	△ 24	△ 26
	出生数 B	6	5	1	4	0
	死亡数 C	27	22	23	28	26
	社会増減 D (E - F + G)	6	△ 21	△ 10	△ 7	△ 9
	転入数 E	24	38	25	31	31
	転出数 F	20	59	42	39	41
	その他増減 G	2	0	7	1	1
増減計 A + D	△ 15	△ 38	△ 32	△ 31	△ 35	

出典：愛知県県民文化局県民生活部統計課「あいちの人口（年報）」

※その他増減は職権記載や職権消除等

人口の異動状況としては、概ね自然減・社会減の状況にある。全域のデータとなっている岡崎市・豊田市では2020年以降の社会減が増加しており、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいとみられる。他地域では大きな増減の動きは見られないが、依然として人口減少の傾向が続いている。

●産業別就業者数

(1) 産業別就業者数

単位：人

産業大分類	岡崎市（一部）		豊田市（一部）		新城市		設楽町		東栄町		豊根村		三河山間地域合計	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
総数	4,167	3,922	21,133	20,257	24,380	23,395	2,476	2,156	1,568	1,344	547	492	54,271	51,566
第1次産業	335	298	1,284	1,085	2,066	1,869	508	399	139	89	73	63	4,405	3,803
農業	304	275	1,144	964	1,933	1,745	466	338	100	55	44	36	3,991	3,413
林業	31	23	133	113	125	112	30	50	36	33	26	22	381	353
漁業	0	0	7	8	8	12	12	11	3	1	3	5	33	37
第2次産業	1,525	1,321	8,747	7,846	9,096	8,514	532	450	441	344	144	99	20,485	18,574
鉱業・採石業・砂利採取業	6	3	21	14	34	28	17	8	20	10	0	1	98	64
建設業	362	307	1,494	1,374	1,938	1,716	229	228	206	195	90	67	4,319	3,887
製造業	1,157	1,011	7,232	6,458	7,124	6,770	286	214	215	139	54	31	16,068	14,623
第3次産業	2,240	2,097	10,604	10,508	12,831	12,370	1,425	1,282	980	885	329	327	28,409	27,469
電気・ガス・熱供給・水道業	19	21	57	55	78	64	7	7	3	3	2	1	166	151
情報通信業	31	30	119	131	124	102	5	1	2	4	0	0	281	268
運輸業・郵便業	226	211	826	821	828	785	78	72	55	44	25	20	2,038	1,953
卸売業・小売業	452	416	2,113	2,022	2,852	2,553	244	207	198	154	32	33	5,891	5,385
金融業・保険業	61	51	193	165	279	260	11	6	13	2	1	0	558	484
不動産業・物品賃貸業	35	32	114	139	196	187	5	7	6	9	0	0	356	374
学術研究・専門・技術サービス業	88	88	499	504	526	526	56	52	21	23	7	4	1,197	1,197
宿泊業・飲食サービス業	202	188	1,099	1,059	1,053	991	131	112	68	79	41	36	2,594	2,465
生活関連サービス業・娯楽業	144	135	900	876	908	861	91	76	97	71	18	27	2,158	2,046
教育・学習支援業	138	130	814	785	1,019	960	120	98	77	60	34	32	2,202	2,065
医療福祉	410	411	1,974	2,093	2,583	2,714	285	282	237	218	64	73	5,553	5,791
複合サービス業	38	32	259	259	391	384	58	50	39	46	16	18	801	789
サービス業（他に分類されないもの）	267	250	1,160	1,219	1,164	1,192	142	139	82	90	38	26	2,853	2,916
公務（他に分類されるものを除く）	129	102	477	380	830	791	192	173	82	82	51	57	1,761	1,585
分類不能	67	206	498	818	387	642	11	25	8	26	1	3	972	1,720

出典：総務省「国勢調査」

※岡崎市（一部）：額田地区

豊田市（一部）：藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区及び稲武地区

(2) 産業別就業者数の割合・就業者数増減率（2015年～2020年）

産業大分類	岡崎市（一部）		豊田市（一部）		新城市		設楽町		東栄町		豊根村		三河山間地域合計	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
第1次産業の占める割合	8.0%	7.6%	6.1%	5.4%	8.5%	8.0%	20.5%	18.5%	8.9%	6.6%	13.3%	12.8%	8.1%	7.4%
就業者数増減率	-11.0%		-15.5%		-9.5%		-21.5%		-36.0%		-13.7%		-13.7%	
第2次産業の占める割合	36.6%	33.7%	41.4%	38.3%	37.3%	36.4%	21.5%	20.9%	28.1%	25.6%	26.3%	20.1%	37.7%	36.0%
就業者数増減率	-13.4%		-10.3%		-6.4%		-15.4%		-22.0%		-31.3%		-9.3%	
第3次産業の占める割合	53.8%	53.5%	50.2%	51.9%	52.6%	52.9%	57.6%	59.5%	62.5%	65.8%	60.1%	66.5%	52.3%	53.3%
就業者数増減率	-6.4%		-0.9%		-3.6%		-10.0%		-9.7%		-0.6%		-3.3%	

出典：総務省「国勢調査」

※岡崎市（一部）：額田地区

豊田市（一部）：藤岡地区、足助地区、小原地区、下山地区、旭地区及び稲武地区

三河山間地域の産業別就業者数は、割合の大きい順に、第三次産業、第二次産業、第一次産業となっている。就業者数全体が減少する中で、第一次産業・第二次産業就業者数の割合は6市町村全てで減少しており、特に第一次産業では就業者数の減少割合が大きく、担い手不足が深刻な状況にある。

●三河山間地域における学校の状況

単位：人

	市町村名	岡崎市								豊田市				新城市	設楽町	東栄町	豊根村	合計
		額田地区	藤岡地区	小原地区	足助地区	下山地区	旭地区	稲武地区	計	額田地区	藤岡地区	小原地区	足助地区					
2017年度	小学校	学校数	5	4	3	10	3	2	1	23	14	5	1	1	49			
		学級数	33	48	20	49	21	13	7	158	124	30	8	7	360			
		児童数(人)	399	1,138	127	352	175	75	75	1,942	2,255	161	111	43	4,911			
	中学校	学校数	1	2	1	1	1	1	1	7	6	2	1	1	18			
		学級数	8	26	4	9	7	4	4	54	53	8	4	5	132			
		生徒数(人)	202	655	83	172	105	53	44	1,112	1,203	84	48	29	2,678			
	高等学校	学校数		1		1				2	4	1			7			
		学級数		9		9				18	28	6			52			
		生徒数(人)		317		260				577	1,148	135			1,860			
2018年度	小学校	学校数	5	4	3	10	3	2	1	23	13	5	1	1	48			
		学級数	29	51	21	49	19	15	7	162	125	29	8	5	358			
		児童数(人)	354	1,119	132	354	170	77	65	1,917	2,193	153	116	35	4,768			
	中学校	学校数	1	2	1	1	1	1	1	7	6	2	1	1	18			
		学級数	9	24	5	9	6	4	4	52	54	8	4	5	132			
		生徒数(人)	212	598	78	159	106	48	46	1,035	1,171	84	52	28	2,582			
	高等学校	学校数		1		1				2	4	1			7			
		学級数		9		9				18	28	6			52			
		生徒数(人)		278		243				521	1,066	120			1,707			
2019年度	小学校	学校数	5	4	3	10	3	2	1	23	13	5	1	1	48			
		学級数	28	52	21	48	18	14	6	159	128	28	8	6	357			
		児童数(人)	343	1,087	142	354	168	83	66	1,900	2,170	164	115	31	4,723			
	中学校	学校数	1	2	1	1	1	1	1	7	6	2	1	1	18			
		学級数	8	24	5	8	5	4	4	50	53	8	4	5	128			
		生徒数(人)	198	596	64	173	92	38	41	1,004	1,137	75	54	31	2,499			
	高等学校	学校数		1		1				2	5	1			8			
		学級数		9		9				18	22	6			46			
		生徒数(人)		242		240				482	1,007	94			1,583			
2020年度	小学校	学校数	5	4	3	10	3	2	1	23	13	5	1	1	48			
		学級数	28	52	21	53	19	11	6	162	130	27	8	4	359			
		児童数(人)	333	1,069	140	364	161	86	65	1,885	2,125	165	113	28	4,649			
	中学校	学校数	1	1	2	1	1	1	1	7	6	2	1	1	18			
		学級数	8	23	4	8	5	5	4	49	51	10	5	4	127			
		生徒数(人)	196	576	51	168	92	44	33	964	1,143	78	62	23	2,466			
	高等学校	学校数		1		1				2	5	1			8			
		学級数		7		7				14	22	6			42			
		生徒数(人)		196		228				424	930	74			1,428			
2021年度	小学校	学校数	5	4	3	10	3	2	1	23	13	5	1	1	48			
		学級数	29	54	20	53	20	14	7	168	134	26	8	6	371			
		児童数(人)	331	1,032	130	345	169	122	69	1,867	2,065	151	107	27	4,548			
	中学校	学校数	1	2	1	1	1	1	1	7	6	2	1	1	18			
		学級数	8	23	4	8	6	5	4	50	51	9	5	3	126			
		生徒数(人)	175	571	55	192	91	40	30	979	1,119	72	57	20	2,422			
	高等学校	学校数		1		1				2	3	1			6			
		学級数		8		9				17	21	6			44			
		生徒数(人)		172		196				368	754	69			1,191			

出典：愛知県教育委員会「学校一覧」

※私立の高等学校の学級数は公表されていないため、公立の高等学校の学級数のみ記載

三河山間地域の学校の児童・生徒数は、年々減少傾向となっており、それに伴い学校の統廃合や閉校が行われている。

2021年には新城高等学校及び新城東高等学校が新城有教館高校に統合されるとともに、新城東高等学校作手校舎は、新城有教館高等学校作手校舎と校名変更した。

●財政力指数

区分	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
岡崎市	1.01	1.02	1.03	1.04	1.02
豊田市	1.52	1.49	1.47	1.39	1.42
新城市	0.59	0.58	0.57	0.57	0.55
設楽町	0.23	0.23	0.24	0.24	0.24
東栄町	0.19	0.19	0.19	0.19	0.18
豊根村	0.25	0.25	0.26	0.28	0.27

出典：愛知県総務局総務部市町村課「愛知県内市町村の財政状況資料集」

※財政力指数は地方公共団体の財政力を示すもので、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値

三河山間地域の財政力指数について、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が定める過疎地域（全部過疎）の財政力要件（2017～2019年度平均が0.51以下）に、設楽町・東栄町・豊根村が該当している。

●地域おこし協力隊人数

単位：人

区分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
岡崎市	—	—	—	—	—	—	1
豊田市	1	1	—	—	—	—	—
新城市	4	5	2	3	1	1	1
設楽町	2	1	1	4	5	6	7
東栄町	5	4	4	3	1	1	1
豊根村	3	3	5	3	4	2	3
隊員数合計	15	14	12	13	11	10	13
受入自治体数	5	5	4	4	4	4	5

出典：総務省「令和3年度 地域おこし協力隊の隊員数等について」

三河山間地域における地域おこし協力隊の受入自治体数は、2021年度は5団体となっている。受入人数は13人であり、2021年度の受入れにより三河山間地域の6市町村全てにおいて地域おこし協力隊の受入実績があることになった。

また、総務省の調査によると、愛知県の地域おこし協力隊の任期終了者数は34人、そのうち定住者は21人であり、定住率は61.8%となっている。

※定住とは、活動地と同一市町村内に定住した者と、活動地の近隣市町村内に定住した者の計

あいち山村振興ビジョン 2025 年次レポート（2022 年度版）

2022 年 9 月

愛 知 県

山村振興推進本部（総務局総務部市町村課地域振興室）

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

電話 052-954-6097（ダイヤルイン）

ファックス 052-954-6981

電子メール chiiki-shinko@pref.aichi.lg.jp

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shichoson/>